

ひとわざ(一技)名: **薬剤耐性菌の接触による感染症のリスク軽減**

1. 概要

感染症の約8割は細菌の接触伝播が原因であるとされている。開発した抗菌剤「Abedul_{Ag+}」加工繊維は、300回の洗濯でも99.99%の抗菌効果を維持継続する事で細菌の伝播を遮断します。抗菌剤とこれを用いた繊維加工システムは将来発展途上国への展開を視野に、簡易で低価格化を経産省のモノづくり補助金で完成させました。ライセンスを募集する中で皆様の御手元にお届けします。細菌は見えませんが、継続して臭わない事でその効果を体感出来ます。

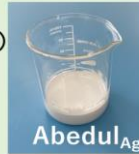
写真・図(要点説明)

Projectの従来にない優れた特徴

経産省モノ補助活用

・抗菌剤「Abedul_{Ag+}」

- 1、抗菌効果の継続性(耐洗濯300回)
- 2、抗菌効果が99.99%(FDA認証レベル)
- 3、生体適合性(細胞毒性が無い)
- 4、環境毒性(環境負荷)が無い
- 5、ナノパーティクルの課題が無い



・抗菌剤加工装置

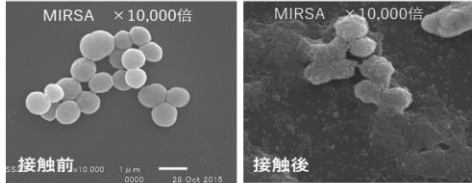
- 1、自動化され操作が簡単
- 2、抗菌剤噴霧と乾燥機能付き
- 3、抗菌剤のロスが無い
- 4、原則アイロンがけ不要
- 5、既存乾燥機改造により低価格



Technology

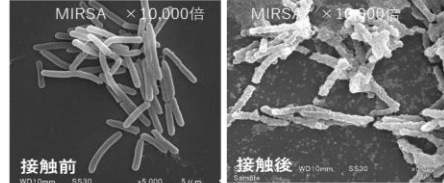
「Abedul_{Ag+}」による細菌分解SEM写真

MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)



「Abedul_{Ag+}」60分接触MRSA分解電顕写真

緑膿菌



「Abedul_{Ag+}」60分接触緑膿菌分解電顕写真

2. 企業概況

フリガナ	カブシキガイシャ ススメ	フリガナ	サクラダ ツカサ
会社名	株式会社 進め	代表者名	櫻田 司
		フリガナ	カジカワ タク
		窓口担当	梶川 濯
事業内容	薬剤耐性菌の感染症対策	URL	https://www.susumr-yatsugatake.com/
主要製品	抗菌剤「Abedul _{Ag+} 」と繊維加工システム		
フリガナ	ナガノケン チノシ タテナコウゲン ミツイノモリシラカバダイラ		
住所	〒391-0213 長野県茅野市蓼科高原三井の森しらかば平09-00-39		
電話/FAX	0266-76-2201	E-mail	sakurada@shincera.co.jp
資本金(百万円)	1	設立年月	2022年6月
		売上(百万円)	—
		従業員数	1

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他

①特許:国内特許及び国際特許(PCT)出願済み

②提供できる価値及び応用分野:継続性の有る個体の抗菌剤は実用化されているものではなく、現在米大学の支援でFDA登録の準備が進められている。認証されれば初めての事例になる。応用分野は医療及び衣食住の多くの用途が期待される。

③SDGsへの取り組み:抗菌剤、殺菌剤は要素技術として環境インフラの構築には欠かせないものと考えられます。特に環境に対する負荷は米国でも大きな課題になって居り、毒性の無い継続性の有る固体の殺菌剤は今後多くの用途に展開される事が期待されます。米国では銅若しくは銅合金が固体の殺菌剤としてEPAで唯一承認されているが、特に感染症で米国銅協会が国防省の資金で大々的な臨床試験を実施した経緯があるが、NIH(アメリカ国立衛生研究所)での確認では実用化されていない。